

放課後等デイサービス自己評価表(事業者) 2025年 放課後クラブ にじいろ

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など	スタッフからの意見
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練等スペースとの関係で適切であるか	4		1	1	パーテーションを用いて、区画確保をしている	ワンフロアの為個別支援しにくいが、活動や状況に合わせてスペースを分けて活動している人数の応じて配置を変えている
	② 職員の配置数は適切であるか	5					
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	3	2		玄関の出入りには、必ず職員配置している 出来る範囲で段差の改良をしている	段差が数ヶ所あり、スタッフが見守り対応している
	④ 事業改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く、職員が参画しているか	5			1	会議(朝礼、昼礼含む)にて、周知する様にしている	振り返りを行い、不在スタッフには、朝礼や昼礼など時に周知、話し合いを行っている
	⑤ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			1		
	⑥ この自己評価表の結果を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか	5			1	自己評価の公表は、ホームページにて公表する	
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5			1	第三者委員会に、自己評価の結果報告を行い、改善点などの意見をいただいている	
	⑧ 職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6				外部からの研修案内は、職員に周知し参加を募る様にしている。また、事業所内でも、外部から講師を招き研修を行っている	
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			1	計画的に行っている	子どもや保護者との会話をしっかりと管理者に伝える
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図る為に、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			1	研修を取り入れていれている。職員の理解を深めていきたい	
適切な支援の提供	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6				話し合いを行なながら立案できるように努めている	プログラムを考える話し合いを行っている 話し合いを行ながらそれぞれ案を出し合っている
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6				固定化しないように留意している	インターネット等を使用したりし、情報収集を行っている
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6				個々または全体的な状況に応じて、計画を立て支援にあたっている	
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	6				支援開始前の打ち合わせや指導案の読み合わせなど確認作業を行っている。また、報告事案や共有認識などの確認も行うように努めている	
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6				朝礼、昼礼にて話し合いを行い、確認を行っている。また出勤ではないスタッフには次回の出勤日に確認を行っている	支援開始前には伝える事を考え、スマートに情報を伝えるように準備をする 朝礼、昼礼などを行い、周知する様にしている
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			1	朝礼、昼礼、終了時に話し合いや振り返りを行っている。また出勤ではないスタッフには次回出勤時に報告している	
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援に検証・改善につなげているか	6				声掛けをし、時間を確保し記録を取るようにしている 必要な場合は話し合いをし周知し支援に繋げられるように努めている	子もたちのその日の出来事などを聞き、スタッフ間で周知し、支援の改善に努めている
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			1	定期的に個別支援計画書の見直しを行っている	
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	5			1	組み合わせを行っている。周知に至っていないようなので支援内容・目的を再確認していく	

放課後等デイサービス自己評価表(事業者) 2025年 放課後クラブ にじいろ

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など	スタッフからの意見
関係機関や保護者との連携関係	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議の子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6				事業所の管理者や児童発達支援管理責任者が参画している。	
	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻等の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6				各学校と連携をとり、情報共有を行うように努力している	送迎時、学校や親御さんとの会話のメモが取れるようにボード持参している。イレギュラーな事があればすぐに管理者に連絡する
	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡体制を整えているか	3	1	1	1	必要な場合は、連携を取り体制を整えたい	現在医療的ケアが必要な子供はない
	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか	5			1	利用開始前に、情報提供を頂いたりしている	
	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5			1	事例はないが、状況になった場合は、そのような情報共有等を行い連携がとれるように努めたい	
	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5			1	支援センターが開催する研修に参加していきた	
	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3		1	2	感染症などの状況を見ながら、今後機会を作っていく	現在交流する機会はない トラブルがないように子どもから目を離さない
	(地域自立支援)協議会へ積極的に参加しているか	4			2		
	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	6				送迎時などに、利用の様子などを保護者には伝えるようにしている。また、特に気になったことなどは、連絡を取り報告や確認を行うように努めている	保護者に伝える事を管理者とともに決めておく。子どもの気になったことはすぐに管理者に伝える 保護者の迎え時、子供さんの状況を伝え、共通理解が持たれている
	保護者の対応能力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5			1	ペアレントトレーニングとしてのプログラムの取り組みは行っていないが、モニタリングなどで意識をしていただけるようにお声掛けしている	
保護者への説明責任等	運営規定、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			1	説明を行うように努めている	
	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6				時間や場所の確保を行い対応している。助言や情報提供が出来るようにしている。また、必要に応じて関係機関と連携が出来る体制作りをしている	モニタリングなどを行う事で、相談に応じ、助言や支援が行われている
	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同志の連携を支援しているか	4			2	令和5年度は、保護者交流会・研修を2回実施した。今後、年に数回を予定をしている	
	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5				苦情対応窓口を設置しており、対応できる体制を整えている。事案の周知に関しては、状況に応じて対処する	
	定期的に会報等を発行し、活動が概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5				利用者への月の便りに、利用者個々に発信している。またプログラム活動の予定や内容を通知している	
	個人情報に十分注意しているか	5				十分に注意しているが、職員間の報告や連絡時にも、慎重な対応が必要であると考え、留意していきたい	職場以外の場所で仕事の話をしない

放課後等デイサービス自己評価表(事業者) 2025年 放課後クラブ にじいろ

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など	スタッフからの意見
非常時等の対応	⑯障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮しているか	6				個々の状況に応じて配慮する様に努めている	子どもが理解できるような言葉選びをする
	⑰事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4			2	事業所への招待などの交流は行えていない。行っていきたい。	
	⑱緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5			1	マニュアルは、職員が閲覧できる場所においてあるが、保護者への周知も行っていきたい	感染症が増加したと二に対応を皆で確認し、周知する
	⑲非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6				安全計画に沿って、様々な状況に応じての避難訓練を実施している	
	⑳虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	1			外部研修なども活用しながら、意識の向上に努めている	事業所内で虐待防止委員会を設け、研修等行っている 研修を受けた
	㉑どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	2			現在は、事例がないが、その様な事案ができた場合は、職員間で話し合いをして理解を深めていきたい	現在事例はない。必要な場合は職員間で話し合い、対応するよう努めていきたい 研修を受けた
	㉒食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	1		2	現在は、事例がないが、その様な事案ができた場合は、職員間で話し合いをし理解を深めていきたい	現在事例はない。必要な場合は職員間で話し合い対応する様に努めていきたい
	㉓ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			1	事例報告はしているが、事例集までは出来ていない。実施していきたい。	怪我や事故など危険性がありそうなことは、職員間で情報共有し再発防止に努めている ヒヤリハットがあった時に、自分が同じような行動をとっていないかを確認し、気付ける